

一宮市教育センターだより  
sottaku douji

# 啐啄同時

令和5年11月8日 第94号

11月休館日

3日(祝・金)	5日(日)	12日(日)	19日(日)
20日(月)	23日(祝・木)	26日(日)	27日(月)



**ホップ！ステップ！レベルアップ！**  
**教育センター自主研修に参加しよう！**  
**教師力を高めよう！**



現在、自主研修の各種講座が順次開講し、多くの教職員の皆様にご参加いただいています。講座の中で疑問点について考えたり、仲間同士で話し合ったりすることで、指導力を高め合うことができ、楽しみながら学びを深める姿が多く見られました。

これからも教育センターでは、さまざまな研修を用意して先生方の参加をお待ちしています。是非お誘いあわせの上ご参加いただき、明日への活力を得ていただければと思います。11月以降は、以下の講座を開講予定です。

**詳細は、いつでも！「まなびi」ネットをご覧ください。**

開催日時	講座名	主な内容
11月10日(金) 【申込期限 11月4日(土)】	自主研修 「教科基礎講座 【小学校理科】」	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師として啓林館の担当者をお招きし令和6年度から採択される啓林館の教科書の特徴について学びます。</li> <li>新教科書に変わることに伴い、来年度から準備するものを紹介します。</li> </ul>
11月10日(金) 【申込期限 11月2日(木)】	自主研修 「教科基礎講座 【英語 第4回】」	<ul style="list-style-type: none"> <li>コスモグローバルコミュニケーションズ所属の英語講師2人をお招きし、授業に役立つ英語表現や指導のコツを学びます。小中合同・受講者体験型の研修会です。</li> </ul>
11月14日(火) 【申込期限 11月10日(金)】	自主研修 「第3回 教育研究論文の書き方 研修」	<ul style="list-style-type: none"> <li>「研究主題」から「実践」までの復習と、「検証」「まとめ・課題」のポイントを学びます。論文の書き方全体の留意点について確認します。</li> </ul>
11月24日(金) 【申込期限 11月14日(火)】	自主研修 「教科基礎講座 【小学校社会】」	<ul style="list-style-type: none"> <li>愛知教育大学 名誉教授・特別教授 土屋武志氏をお招きし、子どもの主体性を生かし伸ばす授業の工夫について学びます。</li> </ul>
12月2日(土) 【申込期限 11月24日(金)】	自主研修 「第5回臨床心理士による人間関係づくりに生かす教育相談研修」	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者の心配事や困り事をもとにグループで改善策等を話し合います。</li> <li>グループワークを受けて、講師からアドバイスおよび子どもや保護者への温かい接し方のポイントについて話を聞きます。</li> </ul>



**申込期間終了後の講座への参加希望につきましても、ご相談ください！**  
**ご参加お待ちしております！！**



# 10月の学びの様子、紹介します

～自主研修・職務研修の様子から～

## <第2回ミドルリーダーシップ研修>

10月11日に現職教育研究主任を対象とした自主研修講座の第2回目を開催しました。

2学期に入り、各学校では現職教育の研究授業公開がスタートしています。各学校での研究協議会の様子について情報交換することを通して自校の研究協議会の課題を解決するための方策について、検討しました。



## <第3回シニアリーダーシップ研修>

10月13日に、教務主任・校務主任を対象とした自主研修講座の第3回を開催しました。

ミドルリーダー層の育成をテーマに、グループに分かれて各自が実践してきたことについて共有しました。講師の講演では、自らが前向きになれる考え方や心の持ち方について、経験を基にしたお話をいただきました。



## <教科基礎講座：小・中学校英語>

10月13日に「授業に役立つ指導のコツ」をALTの経験をもつ英語講師から教えていただきました。今回は5回シリーズの3回目で、英語講師とともにチャットの効果的な使い方や、「授業ですぐに使える活動」として「Halloween Activity」について学びました。



## <教科基礎講座：小算数>

10月17日に「グループ学習を生かした算数の授業改善」をテーマに至学館大学 教授 鈴木正則氏をお招きして自主研修を行いました。講義では、社会的スキルや、互いの話の聴き方が大切であることを学びました。また、実際に参加した先生方が子ども役となり、シミュレーション授業を行いました。



## <教科基礎講座：中学校社会>

10月20日に「どうする評価!？」をテーマに市内の中学校の社会科教員を講師に自主研修を行いました。生徒の興味関心を高める授業づくりを通して、生徒の「単元の振り返りをする力」や「資料を読み取り、思考し判断する力」を見取る大切さについて学びました。



## <第4回校務主任研修>

10月27日に校務主任者会議を開催しました。日本ピア・サポート学会理事の山口権治先生を講師にお迎えし、ピア・サポートの手法を用いて児童生徒相互の温かな人間関係づくりを行うことがいじめや不登校を未然に防ぐ上で有効であることについて改めて学びました。



**学びが深化！劇的ピフォーアフター**  
～研修での学びをさらに深める読書のススメ～



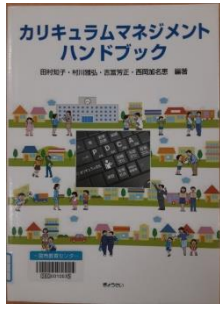
教科等の指導法の他、こんな本もあります

研修を受講して、「今日学んだことを、さらに知りたい、学びたい」と思ったことはありませんか。今回は、先生方のニーズにお応えする内容の書籍の例をご紹介します。

研修を受講する前に「関連する書籍を調べておきたい」という時に活用できる蔵書も取り揃えています。研修でセンターをご利用の際には、ぜひ教育図書室も併せてご活用ください。



主題の立て方、講師依頼の仕方、授業改善への取り組み方、公開授業研究会の進め方等、校内研修成功の秘訣を詳述した書籍です。



なぜカリキュラムマネジメントなのか？社会に開かれた教育課程とは？教科横断的とは？カリキュラムマネジメントの理論を分かりやすく解説した書籍です。



ピア・サポートのトレーニングを進める際の詳しい指導案、配付用テキスト、ワークシートの3部構成からなるピア・サポートの実践書です。

【ミドルリーダーシップ研修関連】

【教務主任研修関連】

【校務主任研修関連】

※学級担任にも即役立つ